## 指定管理者による管理運営の実施状況報告

1 施 設 名: 中央公園

2 指定管理者名: 岡崎建工株式会社

3 指 定 期 間: 平成30年4月1日~令和5年3月31日

4 施設設置目的: 都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。

5 管理運営についての点検結果(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

(1)点 検 方 法 : 事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。

(2)点 検 結 果: 別添のとおり

①管理運営状況総括表

| <u>①管理運営状況総括表</u> |  | (中央公園)  |
|-------------------|--|---|
| 大項目               | 事業計画(取り組みや改善の内容等)                      | 管理運営の概要   |
| ①公共性(公益性)の<br>確保  | ・豊かな自然を守り、安全・安心な快適空<br>間を提供するなどの取組を行う。 | ・山や池を配置した自然豊かな公園であり、自然観察や休養等幅広く利用される公園として、植栽管理を適切に行い、安全・安心なサービスを<br>提供した。                 |
|                   | ・ごみ放置、ペットマナーの悪さ等の迷惑<br>行為に適切に対処する。     | ・巡回中は必ずゴミ袋を携帯し、タバコの吸い殻、犬のふん等をこまめ<br>に回収した。犬の散歩者にはリードの装着などのペットマナーについ<br>て、チラシの配布や声掛けで周知した。 |
|                   | ・ワンヘルスの理念を普及啓発する企画を<br>行う。             | ・楽しくワンヘルスを知ってもらうことを目的に、延べ三千人が参加した大規模イベントを主催者とともに実施した。                                     |
|                   |  |   |
| ②施設利用及びサービ<br>ス向上 |  | ・ビオトープで生息する野鳥に焦点を当て、スタンプを収集し野鳥について学習する「ラブバードラリー」を他の施設と共同で行った。                             |
|                   | 情報発信を行う。                               | ・花の丘展望台に「ピンクのドア」の設置を企画し、ホームページや<br>フェイスブック等でPRした結果、テレビ等で繰り返し報道・掲載さ<br>れ、来園者の増加に寄与した。      |
|                   |  | ・スケッチ教室、フォトコンテスト、パークヨガ教室、ラジオ体操、健康づくり教室等を行い、新たにウォーキングイベント(月1回)を行った。                        |
|                   |  | •野球場利用者数:13,731人<br>(対前年度比173.6%、対H30年度比144.2%)   |

| 大項目                  | 事業計画(取り組みや改善の内容等)  | 管理運営の概要  |
|----------------------|--|--|
| ③経営(収支)改善            | ・周辺の少年野球リーグに呼び掛けて利用<br>拡大・収入確保を図る。                             | ・10月に地元プロ野球チーム「北九州下関フェニックス」による小学生<br>を対象にした野球教室を開催し、球場の認知度を高めた。                              |
|                      | ・修繕可能な全ての営繕業務を、大工経験者の当社社員で行う。                                  | ・園路の不陸直し、床レンガや床石やタイルの張替え、側溝蓋の取り換え、木製橋の修繕、掲示板の取り換え、手すり補修など多岐にわたり自<br>社職員の施工で対応できたため、経費削減ができた。 |
|                      |  | <ul><li>野球場利用料金収入実績:471千円<br/>(対前年度比 133.4%、対H30年度比161.3%、対H17年度比 122.0%)</li></ul>          |
|                      |  | - 委託料実績額:54,817千円<br>(対前年度比100.8%、対H30年度比101.6%、対H17年度比78.0%)                                |
| ④職員確保方策及び<br>健全な財政基盤 | ・責任者には経験・資格等のある者を配置する。   | ・所長、副所長には、ともに1級造園施工管理技士、公園管理運営士、その他の資格を有している、経験豊富な人材を配置した。                                   |
| ⑤施設管理上の個別事<br>項      | ・不審物の確認、枝や葉の歩行面への張り<br>出し、地表面の不陸等について適宜確認を<br>行い、利用者の安全確保に努める。 | ・毎日の園内巡回、支障枝の除去や園路の不陸の補修、救護訓練、防災<br>避難訓練を引き続き行った。  |

## ②点検結果

|     |               | 【総合コメント】  |
|-----|---------------|---|
| A + | (提案内容を上回った)   | 金比羅池や花の丘を中心とした県民憩いの場として、植栽管理や園内清掃等を適切に行った。  |
| O A | (提案内容をやや上回った) | 地元プロ野球チーム「北九州下関フェニックス」による小学生を対象にした野球教室を開催し、球場の認知度を高めた。  |
| □В  | (概ね提案内容どおり)   | 花の丘展望台に「ピンクのドア」の設置を企画し、ホームページやフェイスブック等でPRした結  |
| c   | (提案内容をやや下回った) | <ul><li>■果、テレビ等で繰り返し報道・掲載され、来園者の増加に寄与した。</li><li>■ さらに、ワンヘルスの理念の普及啓発のために、延べ三千人が参加した大規模イベントを主催者と</li></ul> |
| D   | (提案内容を下回った)   | ともに実施した。  |
|     |               | 以上のように、提案内容をやや上回る管理運営が行われた。   |
|     |               |   |